様式第４号（その１）

事　業　計　画　書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請する施設名 | 滝川市営住宅、滝川市特定公共賃貸住宅及びこれらの共同施設 |
| ふ　り　が　な団体名 |  |
| 代　表　者　名 |  |
| 団体の所在等 | 所在地 | 〒 |
| 電話番号 | （　　　　）　　　　－ |
| ＦＡＸ | （　　　　）　　　　－ |
| Ｅ-ｍａｉｌ | 　　　　　　　　　　　　　　　＠ |
| 滝川市内における事業所又は事務所 | 所在地 | 〒 |
| 電話番号 | （　　　　）　　　　－ |
| Ｅ-ｍａｉｌ | 　　　　　　　　　　　　　　　＠ |
| 設立年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 役員に関する事項 | 役　職 | 氏　名 | 住　所 | 生年月日 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 沿革 |  |
| 資本金又は基本財産 |  |
| 従業員数（総数及び市内事務所・市外事務所の分類ごとの数） |  |
| 免　許　・　登　録　等 |  |
| 連絡担当者 | 役職・氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| Ｅ-ｍａｉｌ | 　　　　　　　　　　　　　　　＠ |

〇　管理体制計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 窓口となる事業所又は事務所 | 所在地 | （地図を添付のこと） |
| 設　備 | 駐車場　　　有　　　無 | トイレ　　　有　　　無 |
| （　　　台分）　　 |
| 電話設置数 | 窓口数 |
| 利便性向上策 |  |
| 窓口受付時間 |  |

〇　公営住宅又は民間賃貸住宅の管理運営に関する実績（管理戸数200戸以上に限る。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 名　　称 | 所　在　地 | 戸　　数 | 業務内容 | 期　　間 |
|  |  |  |  | 年　　月から年　　月まで |
|  |  |  |  | 年　　月から年　　月まで |
|  |  |  |  | 年　　月から年　　月まで |
|  |  |  |  | 年　　月から年　　月まで |
|  |  |  |  | 年　　月から年　　月まで |
|  |  |  |  | 年　　月から年　　月まで |
|  |  |  |  | 年　　月から年　　月まで |

（その２）

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 施設名 | 滝川市営住宅、滝川市特定公共賃貸住宅及びこれらの共同施設 |

**１　管理の基本方針**

|  |
| --- |
| （１）施設の管理運営の基本方針　※施設を管理するにあたっての考え方を記載してください。 |
|  |
| （２）基本方針に基づく管理運営を行うことによる市営住宅等の利用者への効果 |
|  |
| （３）施設管理を効率的に行うための具体的な方法 |
|  |
| （４）施設・設備を良好に保つための維持管理の考え方 |
|  |
| （５）安全管理の取組み等 |
| 事故防止の取組み・啓発活動 |
| 災害に対する予防的措置及び災害発生時の具体的な対応・緊急時の対応体制 |
| （６）空室期間を短縮する効果的な管理の考え方 |
|  |

**２　収支計画書【管理業務】の基本的な考え方**

|  |
| --- |
| ※収支計画書【管理業務】作成に当たって、支出項目ごとの基本的考え方を記載してください。 |

**３　管理における人的・物的体制**

|  |
| --- |
| （１）管理組織、責任者の人選、人材確保の方法等　※指揮命令系がわかる組織体制図を含めて記載してください。 |
|  |
| （２）職員配置計画※業務分担ごとに、人数及び具体的な業務内容、保有する資格等を記載してください。 |
| 窓口、事務担当 |
| 修繕担当 |
| 維持管理、保守担当　 |
| 収納担当 |
| その他、配置する担当 |
| 夜間・休日対応体制 |
| （３）人材育成方針及び職員研修　※指定期間を通じて業務水準を向上させるための取組みを記載してください。 |
|  |
| （４）受付・相談窓口の利便性確保についての具体的な方法 |
|  |
| （５）市営住宅等を効率的に管理するために準備・購入・設置する機材等 |
|  |

（その３）

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 施設名 | 滝川市営住宅、滝川市特定公共賃貸住宅及びこれらの共同施設 |

**１　入居者・入居希望者へのサービス**

施設の管理を円滑に行うためには入居者との関わりが重要になりますので、民間事業者のノウハウを活かした、入居者・入居希望者へのサービスについて提案をしてください。

|  |
| --- |
| （１）入居者サービスに対する考え方 |
|  |
| （２）入居者・入居利用者に対する情報発信の方法 |
|  |
| （３）入居者・入居希望者の意見、要望、苦情等の把握の方法及び具体的な対応 |
|   |
| （４）自治会との関わり方 |
|  |
| （５）入居者間トラブルを解決するための具体的な対応方法 |
|  |
| （６）住宅管理人として滝川市及び入居者との関わり方 |
|  |
| （７）その他、入居者・入居希望者へのサービス向上に対する考え方や実現策 |
|  |

**２　修繕対応**

公営住宅の設置目的、入居者の特性を勘案し、民間事業者のノウハウを活かした、効率的・効果的な修繕方法について提案をしてください。

|  |
| --- |
| （１）一般修繕について |
|  |
| （２）退去修繕について |
|  |
| （３）修繕業務における発注の考え方※修繕発注業者の優先順位や発注方法及び業務の一部を外部委託するときの業者選定や資材の調達に関する考え方などを記載してください。 |
|  |

（その４）

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 施設名 | 滝川市営住宅、滝川市特定公共賃貸住宅及びこれらの共同施設 |

**１　管理業務の範囲外の業務**

|  |
| --- |
| 自主事業の提案　※①事業目的・効果、②事業内容、③対象者、④時期、⑤回数、⑥参加費・負担金、等の各項目に従って記載してください。 |
|  |

**２　収納事務に関する具体的な方法**

|  |
| --- |
| 【参考】令和６年度決算より・一年間の市営住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料総額（調定額）は下記のとおりです。市営住宅使用料現年分　　　　277,920千円　滞納繰越分　2,982千円市営住宅駐車場使用料現年分　 12,769千円　滞納繰越分　　 64千円・収納事務対象金額（口座振替分を除く）は下記のとおりです。市営住宅使用料現年分　　　　108,041千円　滞納繰越分　2,982千円市営住宅駐車場使用料現年分　　5,532千円　滞納繰越分　 64千円 |
| （１）実施体制 |
|  |
| （２）金銭の適切な管理・取り扱いの具体的な手法 |
|  |
| （３）業務仕様書５に記載する収納率を達成するための具体的な手法 |
|  |
| （４）現年分の住宅使用料及び駐車場使用料を滞納させないための取り組み及び徴収方法 |
|  |
| （５）滞納繰越分の住宅使用料及び駐車場使用料を徴収するための具体的な方法 |
|  |

**３　その他**

|  |
| --- |
| （１）個人情報保護に関する具体的な方法 |
|  |
| （２）リスク対応※指定管理者として負担すべきリスクの対応方法（保険加入等）について記載してください。 |
|  |